

Annual PROGRAM PROGRESS REPORT 2016

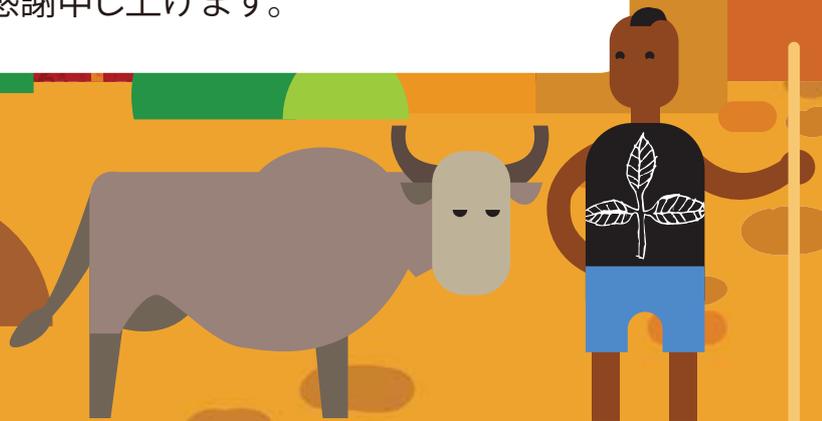
2016年 プログラム近況報告 スワジランド シェウラ地域開発プログラム

ご支援によりシェウラ地域の子どもたちの生活が改善しています



シェウラ地域開発プログラム マネージャー
ゾドゥワ・ムシビ

シェウラ地域の子どもたちの生活状況を改善するため、変わらぬご支援をいただき心から感謝いたします。今年度の一番の成果は、遠隔地で暮らす子どもたちの読み書きの能力を向上させるため、コンピューターの技能を身につけるように支援したことです。また、子どもたちの貯蓄グループが設立されたことを、私たちは誇りに思っています。生徒たちがお金をグループで貯蓄し、学用品やそのほか学校で必要なものを購入することができるようになりました。私たちの最大の課題は、安全な飲料水の欠如による、水に起因する病気との闘いです。地域で活動するチーム、スタッフ、地域住民を代表して、皆さまからの尊いご支援に感謝申し上げます。



2016年のシェウラ地域での主な成果

ご支援により、シェウラ地域の子どもたちの生活に多くの変化がもたらされました

健康状態が改善しました

学校での健康が守られています。

子どもたちが学校で下痢になることがなくなりました。今では、この地域の6つの学校に通う3,200人の生徒たちが、飲用と手洗いのためにきれいな水を使うことができます。子どもたちは病気にかかりにくくなり、飲み水も以前より多く確保できるようになりました。

教育を受けました

生徒たちはコンピューターが使えます。

4年生から7年生までの520人以上の生徒が、新しいパソコンを利用できるようになりました。

地域の人々の中で大切に保護されて成長しました

子どもたちはお金の価値を学んでいます。

55人の子どもたちが貯蓄グループに参加し、将来のため、また個人的な必要のためにお金を貯めています。また、貯蓄グループを維持するために必要なスキルを身につけました。今後、さらに3つの貯蓄グループの設立が計画されています。

価値ある存在として尊重され愛情を受けました

子どもたちは他者を価値あるものとみなし、彼らが置かれている環境を大切にします。

子どもクラブを通して、330人以上の子どもたちがお互いを大事にすること、人生経験を共有すること、環境を大切にすることを学びました。子どもたちはみんなで楽しい時を過ごし、自己啓発と信念を探求する機会を得ました。





「学校で家庭科の授業を受けられるようになり感謝しています。改良型コンロと材料を使って、学校で学んだことを実践できるようになりました。」

コビルくん(16歳)

「養鶏を始めるにあたり、ワールド・ビジョンに協力してもらい感謝しています。今では、貧しい家庭の子どもたちが学校に通えるよう、制服を提供する支援活動をしています。」

ロンバイセロさん
(プロジェクト委員長)



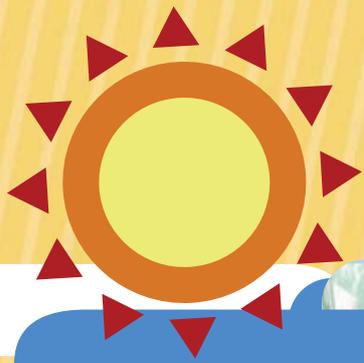
「ワールド・ビジョンが私たちの井戸を守ってくれたおかげできれいな水が手に入ります。水が原因で発生する病気に、子どもたちがからなくなりました。」

ソントさん(6歳の子の母)

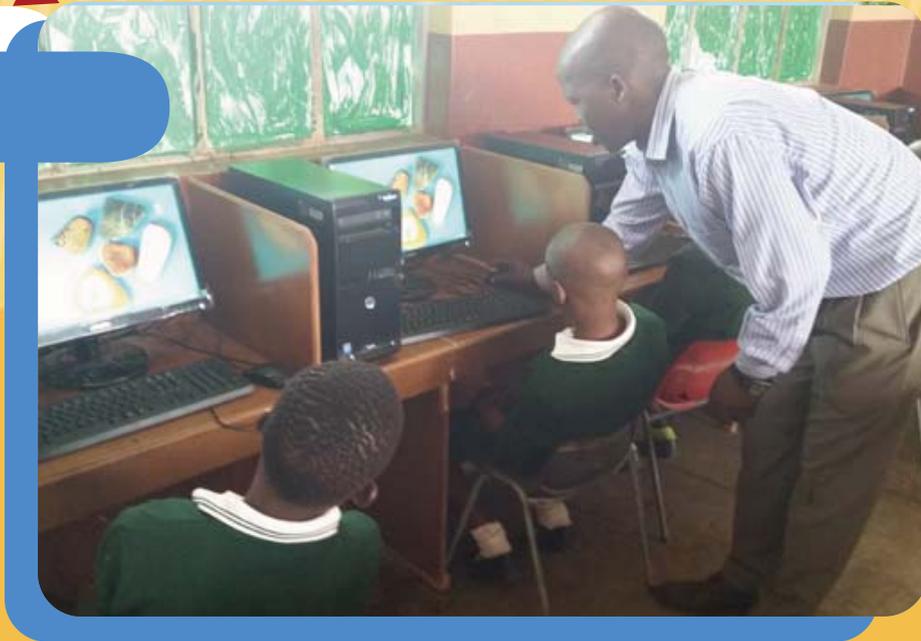
「子どもたちの貯蓄グループにより、家族が生活する上で必要なものをいくつか購入できました。両親に頼ってばかりもいられません。」

グッドネスちゃん(16歳)





科学技術がやってきた

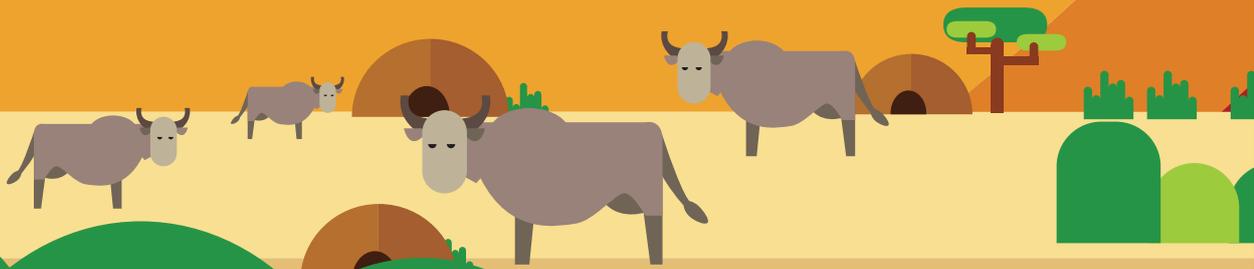


「ぼくたちの学校にもついにテクノロジーがやってきて、本当にうれしいよ」
と話す13歳のノントベコ君

「自分が受けたい教育を求めて、ほかの町の学校に行く子どもたちがいました。それは両親にとってはお金がかかり、子どもも遠くまで通学しなくてはなりませんでした。彼らが別の町の学校を選ぶ理由は、この地域の学校にパソコン教室がなかったからです」と13歳のノントベコくんは言います。

「この地域の学校には、コンピューターの必要性を知り、ワールド・ビジョンが学校にコンピューターを提供してくれました。

ぼくたちの学校には、今では支援によって導入された新しいパソコンがあります。子どもたちも親たちもとても喜んでいます。もうパソコンを使うためや、良い教育を受けるために、遠くまで行く必要が無いからです。」



お問合せ先
特定非営利活動法人 ワールド・ビジョン・ジャパン
電話：03-5334-5351 (平日9:30～17:00)
e-mail: dservice@worldvision.or.jp
ホームページ: www.worldvision.jp

プログラム番号: SWZ-186252

スワジランド シェウラ地域開発プログラム (SWZ-186252)
2015年度 (2014年10月1日-2015年9月30日)

会計報告

プログラム支援額	(単位:円)
チャイルド・スポンサーシップ当期支援額	70,935,297
前期からの繰越額	-922,937
プログラム支援額合計	70,012,360
プログラム支出額	
教育プロジェクト	14,720,248
保健・栄養プロジェクト	13,072,105
農業プロジェクト	17,659,044
スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト	24,334,535
プログラム支出額合計	69,785,932
次期繰越額	226,428

活動内容



教育プロジェクト

- ・ 11歳までの子どもの読み書きレベルの向上
- ・ 学校での学習環境の改善
- ・ 教育セクターの関係者との連携強化
- ・ ボランティアの能力強化



保健・栄養プロジェクト

- ・ 母子保健サービスに関する知識／十分なアクセス改善
- ・ 5歳未満児と妊産婦の栄養改善
- ・ 飲料水とトイレへのアクセス改善
- ・ HIV/エイズ患者のケアとサポートの強化



農業プロジェクト

- ・ 農業収穫高の向上
- ・ 世帯収入の向上
- ・ 地域の防災力強化

スポンサーシップ・マネジメント・プロジェクト

- ・ 手紙や成長報告を通じたチャイルドとの交流
- ・ チャイルドの定期的なモニタリング
- ・ 「子どもを中心とした開発」についての啓発活動
- ・ 子どもの保護に関する活動